



日本骨格筋電気刺激研究会 学術集会

日時

2022年 **11月26日** 土 13:00～

開催方法

AP 東京丸の内 および オンデマンド配信

〈2022年12月1日～(予定)〉

なお、AP 東京丸の内での開催については、コロナ感染状況により、入場者数を制限する可能性があります。詳細は順次ホームページにてお知らせいたします。

テーマ

「B-SES で変わる未来のリハビリテーション」



第8回日本骨格筋電気刺激研究会
学術集会 会長

牧田 茂

埼玉医科大学国際医療センター
心臓リハビリテーション科 診療部長

会長挨拶

第8回日本骨格筋電気刺激研究会 学術集会を2022年11月26日に開催いたします。これまでの学術集会では、健康人あるいは様々な疾患を背景とした骨格筋廃用状態へのベルト電極式骨格筋電気刺激法(B-SES)の有効性、使用方法の工夫あるいは安全性についても、その検討成果が報告されてきました。

その中でも、循環器疾患や呼吸器疾患などの基礎疾患により、思うような運動療法が行えず、地域社会に戻り自立した生活を早期に送れるようにするためのリハビリテーションが限定的なものに留まる患者層に対して、心機能や循環動態に影響を与えにくいB-SESは、筋力維持・増強が期待される選択肢となっています。近年の報告においても、QOLやADLの低下予防や維持効果が期待できることが少しずつ分かってきました。

また、移植やがん領域においても、治療に伴う安静が筋骨格系に廃用性萎縮をもたらし、ひいては退院後のQOLやADLの低下を生じ、日常生活がさらに制限されるということが問題となっています。B-SESが入院中のリハビリテーションの有用なツールとなり筋力維持、ひいてはその後の早期の日常生活への復帰に寄与することが望まれます。

今年のテーマでもあります「B-SESで変わる未来のリハビリテーション」を念頭に、会員および非会員の皆様、医師、メディカルスタッフ問わず、疾患領域を越えた様々な分野において、将来に向けたB-SESの有効性や活用法等についての活発な情報交換を期待しています。多くの皆様のご発表、ご参加を楽しみにしております。

演題募集 2022年7月頃案内予定 / 参加申込 2022年9月頃案内予定

お問い合わせ〈事務局〉 / E-mail: kenkyu@b-ses.info

入会申込み / <http://b-ses.info/register/index.html>

本研究会は「ベルト電極式骨格筋電気刺激法」が、 生体に及ぼす影響を研究しています。

年に一度、新しい知見の発表や研鑽の場として、学術集会を開催しており、特に優れた演題については優秀演題賞を設け表彰をおこなっております。

第7回(前年度) 特別講演

特別講演 I	「急性期における早期リハビリテーションの意義と B-SES の活用方法」 中村 謙介 (日立総合病院 救急集中治療科)
特別講演 II	「フレイル高齢心不全患者に対する B-SES の有効性 ～ Add-on Therapy としての大きな役割 ～」 神谷 健太郎 (北里大学医療衛生学部リハビリテーション科)

第7回 優秀演題賞 (発表順)

「B-SES による不動性骨萎縮の発生予防効果の検討」

梶原 康宏 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

「神経筋電気刺激を取り入れた 栄養リハビリ連携プロトコルの有効性の検証」

中野 秀比古 (日立総合病院 救急集中治療科)

「ベルト電極式骨格筋電気刺激法が 高齢血液透析患者の運動機能に及ぼす影響について」

本間 みどり (東北大学大学院医学系研究科)

※情報は発表当時の記載となっております

代表世話人/織田 弘美 (国立病院機構 指宿医療センター 特別診療顧問)
世話人/緒方 徹 (東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科 教授)
門野 夕峰 (埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 教授)
上月 正博 (公立大学法人山形県立保健医療大学 理事長・学長/東北大学名誉教授)
関矢 仁 (一般社団法人巨樹の会 新上三川病院 副院長)
竹下 克志 (自治医科大学 整形外科 教授)
田辺 秀樹 (医療法人社団 整秀会 田辺整形外科医院・さくら整形外科医院 理事長)
玉木 彰 (兵庫医科大学リハビリテーション学部 学部長/兵庫医科大学大学院医療科学研究科 研究科長)
長谷川 聡 (㈱テイクフィジカルコンディショニング 代表)
星野 雄一 (地方独立行政法人 栃木県立リハビリテーションセンター 理事長)
牧田 茂 (埼玉医科大学国際医療センター 心臓リハビリテーション科 診療部長)
安 隆則 (獨協医科大学日光医療センター 心臓・血管・腎臓内科 教授)
特別顧問/岩谷 力 (学校法人四徳学園 長野保健医療大学 学長/国立障害者リハビリテーションセンター 顧問)
監事/三上 容司 (独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院 病院長)
森谷 敏夫 (京都大学 名誉教授)

(五十音順 / 2022.4.1 現在)



「B-SES」とは

従来の電気刺激法とは異なり、電極を腰や脚に巻き付けるベルト電極を使用することにより(左図参照)、大腿四頭筋・ハムストリング・前脛骨筋・下腿三頭筋など筋収縮に参加する筋量の増加を可能とした新しい治療法です。既に廃用性筋萎縮の改善や糖代謝に与える効果が一部明らかにされております。



■「日本骨格筋電気刺激研究会」公式HP
<http://b-ses.info/index.html>